第５８７回　放送番組審議会

１．日　　時　　2022年7月19日（火）　午後４時30分～

２．開催場所　　テレビ岩手６階大会議室

３．委員総数　　９名

出席委員　　６名

委　員　長	加藤　千晶
副委員長	前田　千香子
委　　員	久保　公人
委　　員	岩城　択
委　　員	葛尾　敏哉
委　　員	菊地　文彦

欠席委員　　３名

委　　員	緑川　智恵子
	蛎﨑　奈津子
	林　　伸彦

社側出席者

榧野　信治	（代表取締役社長）
福士千恵子	（取締役副社長　社長補佐・報道制作担当）
池田　学	（常務取締役　経営企画局長 兼 技術局長
小形　恵一	（報道制作局長）
藤原　哲也	（報道制作局報道部部長　）
志田　博幸	（報道制作局制作部担当部長）

事　務　局

藤村　恵一　（編成局長兼編成部長）

４．議　　題

１．　５月 30 日(月)～6 月 3 日(金)

「5きげんテレビ」(16:50～17:53)　「花巻の森林資源活用」

「ニュースプラス1いわて」(18:15～18:54)「畜養ウニ」「グルージャのごみゼロ食器」

「Good For the Planet ウィーク」における、岩手県内の取り組みの企画 3 本

2. その他

５．資　　料　(資料として以下のものを配布)

・視聴者からのご意見

６．意　　見

【委　員　側　意　見】

〇磯焼けに悩む三陸において窮状打開の期待が持てる取り組みとして、循環サイクルの意義を知ることができた。

〇量を表すときに「東京ドーム何個分」というような表現で補えれば分かりやすかった。

〇今回のシリーズは小中校の児童生徒向けの学習教材としても非常に優れた内容であると感じた。

〇普段あまり接することのない地元企業の環境への取り組みを視聴者に知っていただくという点で非常に意義があるものであった。

〇「グップラ」とは何だろうと、分からない部分があった。

〇エネルギーの循環を文字やイラストで示すと、理解されやすいのではないかと思った

〇地域の事業の進捗を継続して取材し公開発表していくことが地域経済の発展の上で大切だなと感じた。

【局　側　意　見】

〇天然物と蓄養ウニとの味が実際どう違うのかもっと明確に示すべきだった

〇ジェンダーの平等などについては「グップラ」という枠組みにとらわれずに、テーマを見つけ次第しかるべきタイミングで出していくということで常に認識してやってきたい。

〇畜養ウニは、去年紹介して続編を考えていた。　今後も積極的に取り組んでいきたい。

７．審議機関の答申または意見の概要公表の方法及び年月日

①自社放送　7 月 26 日（火）11：45-11：52「あなたと歩むテレビ岩手」

②テレビ岩手本社での据え置き

③読売新聞への掲載

④自社 HP での掲載　https://www.tvi.jp/tviweb/deliberation